

「ジョルダンバス予約」申込時にワンストップで加入できる ビルトイン型保険（国内旅行傷害保険）の販売開始について

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上火災保険株式会社（社長：原典之、以下「三井住友海上」）、ならびにジョルダン株式会社（社長：佐藤俊和、以下「ジョルダン」）は、2021年1月に「ジョルダンバス予約サイト」で高速バス申込と同時に加入できるビルトイン型保険（国内旅行傷害保険）の販売を開始しました。

三井住友海上とジョルダンは、今後もさまざまな移動手段に有効なサービスを提供することで、お客さまの利便性向上を実現していきます。

1. 背景

ジョルダンは、「乗換案内」を中心とするソフトウェア開発や携帯コンテンツ事業を軸に旅行業やMaaS事業等のビジネスを展開し組み合わせることで、ライフスタイルを大きく変えるサービスを提供する「移動に関するNo.1 ICTカンパニー」を目指しています。その一環として、近年、国内の輸送機関として重要性が高まっているバスの利用者へのさらなる利便性向上を検討していました。

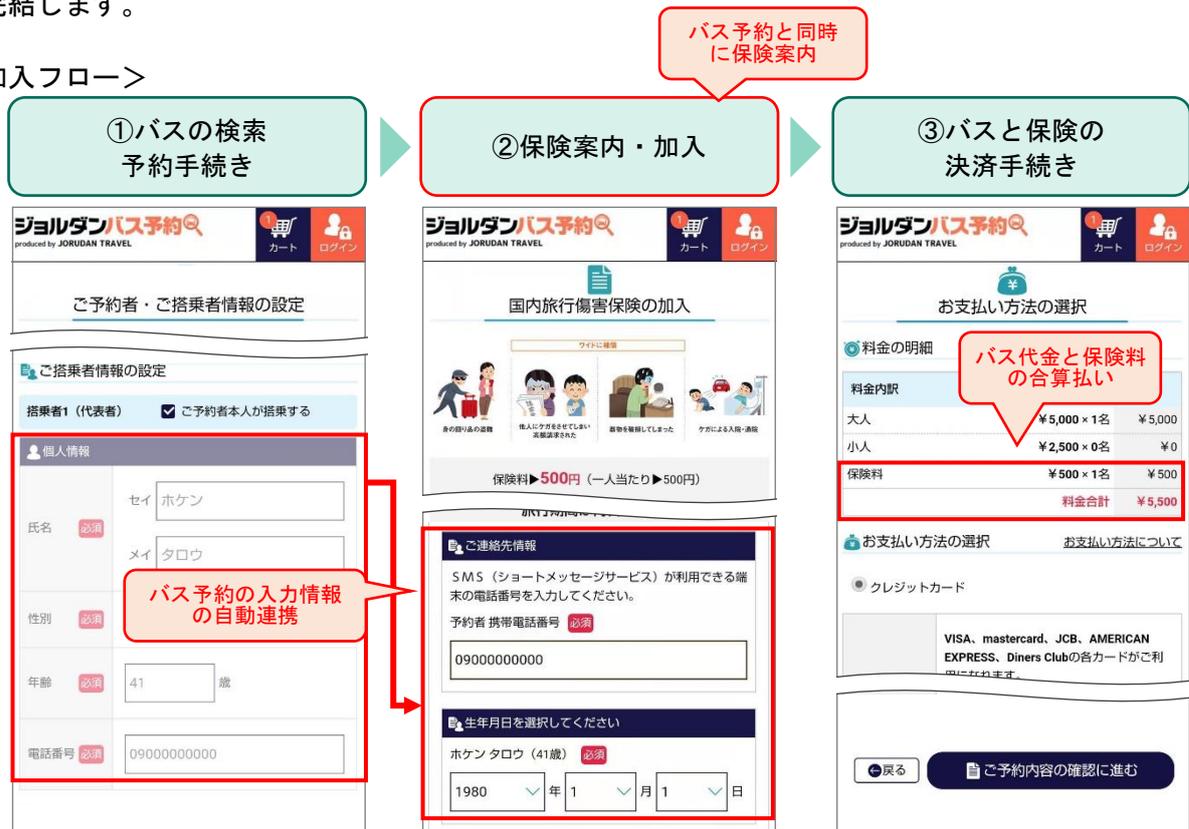
一方、三井住友海上は2021年1月、「適切なタイミングで必要な保険に簡便に加入できる」ビルトイン型保険を開発し販売を開始しました。

今般、「ジョルダンバス予約サイト」にビルトイン型保険（国内旅行傷害保険）を導入することで、より利便性の高い安心・安全をお客さまに提供することが可能になることから、両社で協業する運びになりました。

2. ビルトイン型保険（国内旅行傷害保険）の概要

今までのバス利用者は、バス予約時に合わせた保険加入の機会がなく、保険の手続きを別途行う必要があり、保険に加入したくても、手間がかかるケースが多くみられました。今回、ビルトイン型保険を導入することにより、「ジョルダンバス予約サイト」と三井住友海上がデータ連携を行い、バス予約と同時に保険を案内することで、バス利用者の個人情報（氏名や電話番号等）の入力負担を軽減する簡便な保険加入が実現します。また、加入内容の確認や事故のご連絡も、パソコンやスマートフォンで完結します。

＜加入フロー＞



3. 今後の展開

三井住友海上とジョルダンは、本件により取得した販売ノウハウ・データ等を活用し、新たなサービスを開発していくことで、利用者に利便性の高いサービスを提供し、社会に貢献していきます。

以 上